

第 97 回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会の優秀演題

若手医師に対する表彰（研修医・専攻医セッションより 3 題選出）

選出方法（研修医 1 名，専攻医 1 名，成績で 1 名、本部推薦は上位成績から 2 名）

1-4（研）表層に過形成性変化を伴った胃底腺型胃癌の 1 例

市立甲府病院 消化器内科 上瀧 恵介 先生（168 点）

2-5（専）特徴的な超音波像を呈した胆管癌肉腫の一例

JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 江郷 晶 先生（184 点）

2-3（専）術前診断が困難であったメッケル憩室癌の一例

国立病院機構 まつもと医療センター 消化器内科 岡 優祐 先生（178 点）

なお、本部推薦は、上位成績から 2 名の規定ですが、岡 優祐先生は、春に選出されたため、上位成績から江郷 晶先生と上瀧 恵介先生を推薦いたします。

第 96 回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会の優秀演題

例会会長推薦（一般演題より当番会長が 2 題選出）

35-内 内視鏡的乳頭ラージバルーン拡張術の 2 ヶ月後に胆石イレウスを発症した一例

相澤病院 消化器内科 松崎 豊 先生

36-内 経過観察中の限局性腭萎縮部に出現した腭上皮内癌の 1 例

佐久総合病院佐久医療センター 西山 秀 先生

優秀演題に選出されました先生には、表彰状および奨励金を送り、表彰に代えさせていただきます。